

岡山市教員等育成指標 就学前

	(頁)
I 岡山市の目指す教職員像	1
II 就学前	
1 指標	
(1) 教員 (岡山市版)	2
(2) 園長 (岡山市版)	3
2 研修体系	4
3 研修ステージ	5
4 キャリアステージ	6
5 資質能力と研修体系の相関	7

平成29年12月

岡山市・岡山市教育委員会

情熱、力量、人間力を有し、学び続ける教職員

岡山市は、教職員に求める資質能力として「教育に対する揺るぎない情熱」「教育の専門家としての確かな力量」「総合的な人間力」を掲げています。

「教育は人なり」という言葉がありますが、「教育に対する揺るぎない情熱」は、教育に夢と希望を持ち、子どもたちとともに成長する中で、より良い指導者であるよう常に努める姿勢から生まれてきます。また、子どもたちへの確かな学力の定着や一人一人に応じた的確な支援を行うには、「教育の専門家としての確かな力量」を備えるとともに、その力をいかに発揮することが求められます。さらには、子ども、保護者、地域社会あるいは仲間の教職員と信頼関係を築き、互いにつながり合うことのできる「総合的な人間力」が不可欠であると考えます。

これら三つの資質能力をバランスよく兼ね備えるとともに、生涯を通して、自らの資質能力を磨き、学び続けることができる教職員であることが求められます。

また、学校園では、「チーム学校園」という考え方を大切に、子どもに関わる全ての教職員で教育活動に当たります。そのためには、職場内研修（OJT）によって、教職員がお互いの資質能力を向上させるとともに、学校園のマネジメントを強化し、校長のリーダーシップの下、教職員が互いに連携し、様々な教育課題に対応する必要があります。家庭や地域社会に支えられた「チーム学校園」としての組織全体での対応は、「信頼される学校園」「信頼される教職員」につながり、教育活動を進める上で、より一層の効果を発揮することができます。

